

平成28年度

# 事業計画書

自：平成28年 4月 1日

至：平成29年 3月31日

## 平成28年度 事業計画

### 1 活動方針

我が国の医療を取り巻く状況は、いわゆる「2025年問題」に向けた対応として、効率的かつ質の高い医療提供体制を構築するとともに、住まい、医療、介護などが一体的に提供される地域包括ケアシステムを構築する取り組みが全国で進められております。

一方では、消費税制度導入当初からの課題である、いわゆる「控除対象外消費税」については、過去3回の改正時にも見直されておらず、病院の経営状況は極めて厳しい状況が続いています。

こうした中であって、当病院協会は引き続き市行政や市医師会など、関係機関との密接な連携を図りながら、「地域住民が必要とする良好な医療の提供」に努め、その設立目的である「地域医療の充実を図り、もって地域住民の健康と福祉の増進」を具体化する事業活動を推進します。

#### ○ 公益目的事業の展開について

- (1) 二次救急医療受託(内科、消化器、循環器、小児科、産婦人科)事業及び外科二次救急事業については、市からの委託及び補助金を受け、応需当番病院を確実に確保しつつ、一次及び三次との連携強化を図りながら急病患者の適切な受入れに努めます。

消化器系二次については、昨年7月から新規に開始された消化器コーディネーター制度の円滑な実施に努めます。

内科系二次に関しては、複数開設日数の増加に伴い、急病患者が多発すると予測される夜間や年末年始の昼間に市域を南・北に二分して当番病院を編成するなど、急病患者のより迅速な受入れと同時に、当番病院スタッフの負担軽減に努めます。

また、相模原ルールについては、支障症例発生による中断が起きぬよう、転送受入の徹底を図ると共に、ルール宣言件数そのものが減少するよう努めます。

- (2) 災害対策事業については、相模原市の総合防災訓練や国民保護実働訓練などに積極的に協力・参加すると共に、救急告示病院に設置された衛星電話の通信訓練を行い、災害発生時の体制確保に努めます。
- (3) 看護職確保対策については、「看護職確保対策委員会」の具体的な活動に対して平成27年度新たに市の予算化が図られ、引き続き潜在看護師を対象とした相談会及び技術研修会を開催します。
- (4) 認知症対策受託事業に関しては、今後、認知症患者数の増加が見込ま

れており、認知症センター(北里大学東病院)からの要請に基づく患者受入れが円滑に行われるよう努めます。

- (5) 北急病診療所(緑区役所に併設)の医師業務委託事業については、市医師会からの依頼を受け、運営に必要な医師業務の委託事業を会員病院の協力のもと引き続き実施します。

また、本年度新たに中央急病診療所の診療放射線技師業務委託事業について、上記と同様に市医師会からの依頼を受け、運営に必要な技師業務の委託事業を会員病院の協力を得て実施します。

○ 収益事業の取組みについて

- (1) 市が市医師会に委託している感染症予防対策の「個別予防接種及び高齢者インフルエンザ予防接種事業」については、市医師会の理解・協力のもと、会員病院が取扱う件数は当病院協会の収益事業に位置付けて引き続き実施します。

○ 共益的事業について

- (1) 会員相互の親睦、福利厚生事業である「新年賀詞交歓会」及び「ボーリング大会」を開催すると共に、新たな事業充実策を研究します。
- (2) 会員等を対象に研修会及び講演会を開催すると共に、市医師会等関係団体との交流事業や納涼会を実施します。

## 2 主な事業内容等について

### (1) 法人の総務関係事業

- ① 定時総会を5月に開催し、公益社団法人としての平成27年度事業報告と収支決算、その他必要な議案審議・決議を行います。
- ② 病院協会ホームページに必要な情報を掲載します。  
また、行政庁の立ち入り調査を受けることを想定し、常に適正な法人運営に努めます。
- ③ 理事会は、原則として毎月開催し、この内、年3回は、拡大理事会(役員病院の事務長等も参加)とします。また、各部会・委員会については、各部の自主的活動を基本としつつ、B会員への登録を促進し、各事業等へ積極的に参画するよう配慮します。
- ④ 会員の慶弔、懇親会等を通じた交流事業を実施します。
- ⑤ 市及び関係団体等との連携及び調整事務を進めます。

## (2) 救急医療対策事業

- ① 市から受託している二次救急医療事業(内科系、消化器系、循環器系、小児科、産婦人科)並びに自主事業である外科二次事業の円滑な運営を図るため、相模原二次救急運営委員会等を開催します。  
特に、内科二次の複数開設については、開設日の増加に合わせて適切な実施日を調整することとし、急病患者への迅速かつ医療サービスの向上と内科当直スタッフの負担軽減を図ります。
- ② 搬送患者受入れ支障事例の減少を目指し、特に、相模原ルールの適用ケースの場合は、患者転送の完全受入れに努めます。
- ③ 消化器系二次については、昨年7月から新規に開始された消化器コーディネーター制度の円滑な実施に努めます。
- ④ 市行政・救急隊及び市医師会等関係団体との救急医療に関する調整を進め、対応困難症例等に関する今後のあり方を研究します。

## (3) 災害対策事業

- ① 相模原市の総合防災訓練や国民保護実働訓練などに積極的に協力・参加します。
- ② 災害時救急医療に活用される〔衛星電話〕について、各設置病院の訓練等を行います
- ③ 災害拠点病院を支援する制度である県医療救護計画に基づく「災害協力病院」の指定に協力します。
- ④ 集団食中毒の発生など不測の事態における給食体制の相互支援システム等について調査・研究します。

## (4) 地域医療対策事業

- ① 市医師会をはじめ関係機関等との交流・意見交換会等を深め、病・診連携を推進すると共に、共通課題の解消に努めます。
- ② 協会内に設置した「地域医療連携委員会」の活動を通じて、地域医療機関内で完結する入・退院医療連携の実現を目指します。
- ③ 認知症患者の円滑な入院受入れを推進するため、引き続き市が制度化している「認知症患者に関する医療機関連携システム事業」を受託し、その普及等を図ります。
- ④ 地域医療構想調整会議の主要な構成員として、より地域の実情を反映した構想が策定されるよう取り組みを進めます。

(5) 看護職確保対策

- ① 公益財団法人相模原市健康福祉財団が運営する相模原看護専門学校の運営に対する財政支援を継続します。  
また、同財団が平成 28 年度から新設する看護師奨学金貸与事業への拠出金支出を新たに 3 ヶ年にわたり継続実施します。
- ② さがみはら看護フェスティバルに対する協力支援を行ないます。
- ③ 潜在看護師を対象とした「復職支援研修会」を実施（1 回）します。
- ④ 会員病院による「就職相談会」を開催（2 回）します。

(6) 学術研究事業

- ① 医療講演会・研修会(セミナー)を開催すると共に、医療に関する情報収集と提供、情報の共有を図ります。
- ② 県病院協会各種事業に協力すると共に、県病院学会への後援等を行ないます。

(7) 広報活動事業

- ① 協会ホームページを活用して情報の送・受信に努めます。

(8) 福利厚生・褒賞事業

- ① 病院医療従事者に関する優良職員表彰事業を実施します。
- ② 病院職員相互の交流や職員の健康増進及びその活性化を図るとともに、新たな福利厚生事業を検討します。

(9) 収益事業

- ① 個別予防接種及び高齢者インフルエンザ予防接種事業について、会員病院を通じて年間取扱件数 20,000 件を目標に取り組めます。

(10) 病院経営・運営に関する事業

- ① 病院経営改善対策に係る情報の共有化、研修会等を実施します。
- ② 医療制度改正や消費税改定等に関する情報収集、対応策等を研究します。
- ③ 診療報酬改定に関する情報収集・各病院の取組み状況を協議します。
- ④ 療養型病床に対する国等の動向把握に努め、情報提供します。
- ⑤ 病院経営・運営に必要となる各種調査等を実施します。

## 平成 28 年度 事務長部会 事業計画

### 1. 全体会

- ①回 数 年 4 回 現行同様 6 月・9 月・12 月・3 月
  - ②日 時 第 2 水曜日 15 時～17 時 (原則) 会議室等の関係で変更
  - ③場 所 ウェルネス内会議室
  - ④内 容 希望に応じテーマを設定した質疑  
分科会報告 (必須)  
各病院状況報告 (必須・4 病院毎)  
県病院協会報告 (不定期)  
フリー質疑 (テーマ適宜参加者の発言による)
- 6 月 診療報酬影響度調査  
地域医療構想  
各病院状況報告
- 9 月 外部講師 1 時間 (希望を事前確認)  
グループ活動報告  
各病院状況報告  
懇親会 (暑気払い)
- 12 月 内部講師 1 時間 (希望を事前確認)  
グループ活動報告  
各病院状況報告
- 3 月 消費税増税対策  
グループ活動報告  
各病院状況報告  
懇親会 (年度総括)
- 検討テーマは希望を募り適宜検討し設定する

### 2. 分科会 (基本的に 27 年度同様)

- ①分け方 地域別は意味が無く、病院の機能や病床数で分類  
(分類方法とグループ分けは要調整)  
希望を再度確認しグループ変更は可能とする
- ②運 営 5 グループ 1 グループ 6～7 施設  
開催等についてリーダーを選出し運営 (連絡・取り纏め) は委ねる。  
リーダー持ち回りもあり  
会場は病院協会またはグループ内の施設で対応。(協会の負担は回避する。)  
前述の 4 回開催の全体会で活動報告を行う。

### 3. その他

- ①メール機能最大限活用し、各種案内・周知・通知等の情報発信を進める。

平成 28 年度相模原市病院協会看護部長会  
事業計画  
メインテーマ 「看護の質向上をめざして」  
～ 変化する時代に対応できる看護力を育てる ～

1. 研修会

日時	事業内容	場所
第1回 4月 15日(金) 14:30～16:00	研修会 テーマ:「病院におけるスタッフケア」 講師:北里大学東病院 副院長・看護部長 花井 恵子 氏	会場: ラポール千寿閣
第2回 5月 19日(木) 5月 26日(水) 9:00～16:00	研修会 テーマ:「仮看護補助者の活用と成長支援」 (師長クラス向け)	会場: 南メディカルセンター
第3回 9月 9:00～16:00	研修会 テーマ:「フィジカルアセスメント」(新人向け)	会場: 北里大学病院 (予定)
第4回 12月 13日(火) 13:00～17:00	研修会 テーマ:「企画検討中」(その他看護職向け)	会場: ウェルネス相模原 (予定)

2. 看護職復職支援事業 主催:相模原市病院協会 共催:相模原市

日時	事業内容	備考
第1回 6月	第1回「看護職就職相談会」	会場:中央区ウェルネス相模原(予定)
第2回 秋ごろ	「復職支援のための技術研修」	会場:相模原看護専門学校(予定)
第3回 2月	第2回「看護職就職相談会」	会場:中央区ウェルネス相模原(予定)